

## 新潟大学全学同窓会年次支援事業の支援概要

### 【2009 年度】

事業者	新潟大学ラグビーフットボール部
代表	横山侑機（新潟大学工学部 4 年）
推薦者	柄沢直之（工学部准教授）
事業主題	ラグビーを通じた大学生としての自己啓発、特に心身の鍛錬
事業内容	ラグビー部は、競技を通じて、自らの心身を鍛えるだけでなく、社会生活に必要な様々なことを学んでいます。全国大会で着用する試合着を更新し、念願の全国大会の制覇に繋がりたい。
助成額	30 万円
事業者	新潟大学学生フォーミュラプロジェクト
代表	森山祐蔵（新潟大学工学部 4 年）
事業主題	第 8 回全日本学生フォーミュラ大会（2010 年度開催）に向けたフォーミュラマシン製作
推薦者	田村武夫（工学部准教授）
事業内容	私たちは、フォーミュラマシンの製作を通じて、車両性能や設計などの優劣を競うだけでなく、組織運営やマーケティングなど社会生活に役立つことを学んでいます。車両製作費の一部を支援していただき、新潟大学の技術力の高さを全国にアピールしたい。
助成額	20 万円
事業者	新大室内合唱団
代表	田代千佳子（教育人間科学部 4 年）
推薦者	松浦良治（教育人間科学部教授）
事業主題	全日本合唱コンクール出場に向けた合宿の強化
事業内容	合唱コンクールと定期演奏会を中心に活動中です。平成 20 年度の全日本合唱コンクールで金賞を獲得。全国紙でも報道されました。次年度も精進を重ねるつもりです。支援金を全国大会への準備のための合宿費用に充てます。
助成額	10 万円

事業者	にいがた環境プロジェクト ROLE
代表	掛川洋規（経済学部2年）
推薦者	森井俊広（農学部教授）
事業主題	リサイクル容器の回収・普及
事業内容	リサイクル容器の回収や普及を通じて環境意識の啓蒙に努めています。今回は、新しいリサイクル弁当回収ボックスをデザインし、新大祭でアピールすることで、新たな啓蒙に繋がりたいと思っています。
助成額	10万円
事業者	新潟大学医歯学図書館（旭町分館）
代表	富沢美恵子（新潟大学医歯学図書館長）
事業主題	医歯学図書館「闘病記文庫」の整備と卒業生等一般市民の利用促進
事業内容	闘病記文庫の内容を充実するとともに、案内板の設置、パンフレットやポスターの作成配布などを通じて、闘病記文庫の周知広報に努め、学生のみならず地域に開かれた図書館であることをアピールしたい。
助成額	50万円
事業者	新潟大学旭町学術資料展示館
代表	橋本博文（新潟大学旭町学術資料展示館長）
事業主題	旭町学術資料展示館の展示パネル統一など展示改善
事業内容	当館の展示解説パネルは予算不足のため手作りで統一感のないものであった。これを専門業者に作り直していただき、同窓生や見学者から寄せられていたこれまでの苦情を克服し、新潟大学の貴重な学術資料を地域社会へ適正なかたちでアピールすることに繋がりたい。
助成額	50万円
事業者	新潟大学付属図書館（中央館）
代表	矢田俊文（新潟大学付属図書館長）
事業主題	学生と卒業生、一般市民の憩いと情報交換の場の整備
事業内容	附属図書館の入口付近の踊り場のスペースに椅子などを設置し、更に、壁面に展示パネルを作るなどして、学生、卒業生、市民が活用し易い、情報交換の場としての展示ギャラリーを新たに構築したい。
助成額	30万円